

2021年10月21日

家庭のLED化促進に向け、皆様にご愛顧いただいた「パルック」がリニューアル
“しあわせを照らすあかり”をコンセプトに、
LED電球とLED照明器具で新ブランド「パルックLED」を立ち上げ
新ブランドに伴い
三重県伊賀市ゆめが丘の一般住宅約1,450世帯のあかりをLED電球に取り替え

パナソニック株式会社は、2021年10月21日（木）“あかりの日”より、皆様にご愛顧いただいた蛍光灯・電球型蛍光灯ブランド「パルック」のネーミングを踏襲し、市販のLED電球とLED照明器具を新ブランド「パルックLED」として展開します。

当社は2030年までに自社のCO₂排出量の実質ゼロ化と、2050年までに自社の事業活動に伴う排出量を上回る規模での削減貢献を目指すことを表明しており、「パルックLED」立ち上げにより、ご家庭で身近にできる環境配慮への取り組みを進めていきます。



■「パルックLED」立ち上げの理由

“パッとあかるく”をネーミングの由来にした当社の蛍光灯・電球型蛍光灯ブランド「パルック」は1977年の誕生以降、40年以上に渡り日本中の皆様にご愛顧をいただき、家庭を明るく照らしてきました。時代は移り変わり環境対策の一環として、電球・蛍光灯のLEDへの遷移が急務とされる中、家庭のLED照明の普及率は約48%(*1)とまだまだ低い状態です。当社は家庭の“あかり”(電球と照明器具)のLED化をより強い想いで推進していくため、新ブランド「パルックLED」を立ち上げます。

(*1)一般社団法人日本照明工業会Lighting Vision 2030調べ

■ブランド名称に込めた想い

新ブランド「パルックLED」という名称には、蛍光灯・電球型蛍光灯の代名詞としてなじみ深い「パルック」をそのまま残しています。皆様のくらしに根付いた「パルック」をLEDにも踏襲することで、当社がこれまで培ってきた、モノや人を明るく美しく見せる確かな技術と想いを新ブランドでも継承し、「パルックLED」はこれからもくらしに寄り添うあかりを提供していきます。

■新ブランド「パルックLED」のコンセプト

新ブランド「パルックLED」は、“しあわせを照らすあかり”をコンセプトに、ただ明るくするだけではない3つのあかりの価値を伝えていきます。



<パルックLED スペシャルサイト>

URL:<https://panasonic.jp/lamp/contents/led.html>

<パルックLED コンセプトムービー>

URL:<https://youtu.be/xRgstAvBVf4>

■「パルックLED」製品紹介

「パルックLED」は、LED電球とLED照明器具のブランドとして展開します。

<LED電球>

当社のLED電球は、2009年10月21日に発売して以来、明るさ・光の質・省エネなどの進化によりあかり文化の向上に貢献し、2020年3月には国内出荷累計1億個を突破しました。

新ブランド「パルックLED」へリニューアル後のラインナップは以下URLを参照ください。

URL:<https://panasonic.jp/lamp/products/led.html>



<LED照明器具>

当社の照明器具は、2011年にLEDシーリングライト第1号を発売して以来、くらしのさまざまなシーンをあざやかに彩るあかりを提案してきました。同じLED光源でも2011年発売のHH-LC760A(12畳用)は消費電力が74 Wでしたが、2021年11月発売のHH-CG1234A(12畳用)は37 Wと約半分に省エネ化しています。

新ブランド「パルックLED」へリニューアル後のラインナップは以下URLを参照ください。

URL:<https://panasonic.jp/light/>

パルックLEDシーリングライト



パルックLEDデスクスタンド



【お問い合わせ先】

照明と住まいの設備・建材ご相談窓口

フリーダイヤル 0120-878-709 (受付9時から18時)

LED電球 <https://panasonic.jp/lamp/support.html>

LED照明器具 <https://panasonic.jp/light/support.html>

■環境対策に向けたあかりの取り組み

URL:<https://panasonic.jp/lamp/contents/led/effort.html>

当社は、あかりのLED化の啓発として2012年から世界遺産、日本の伝統行事など名所のあかりをLEDへ交換・点検する「あかり交換活動」を行ってきました。

LED化を推進する取り組みは「あかり交換活動」のほか、2008年から続けている学校授業の一環として「あかりのエコ教室」などの特別授業を開催。照明・太陽光などをテーマにこれまで1,700校以上、のべ10,000人を超える子ども達への教育活動を行ってきました。

今後も様々な活動を通して、環境への取り組みなど人々の意識を変えるきっかけを提供し、あかりのLED化をより身近なものに感じていただけるように展開していきます。

<これまでのLED啓発活動の一例>

《あかり交換活動》



浅草の雷門をくぐった仲見世商店街の提灯に使用されているあかりをLED電球に交換しました。

《あかりのエコ教室》



あかりの「実験・話し合い・発表・実践」を通して、子どもや家族の省エネの「発見・気づき」を育む活動を実施しています。

■三重県伊賀市の施設・一般家庭に約1,500個のパルックLEDを納品

「パルックLED」へのブランドリニューアルに伴い、「あかり交換活動」の一環として、当社LED照明器具の工場がある三重県伊賀市ゆめが丘の全世帯にあたる約1,450世帯の一般住宅とゆめが丘の一部施設にてあかり交換活動を行いました。一般住宅への交換活動の実施にはゆめが丘住民自治協議会のご協力をいただきました。

1,500個の白熱電球がLED電球に交換された場合、消費電力が約14万 kWh/年節約され、CO₂も約86%削減(*2)される計算になります。これは、50年生育の杉の木約4,500本が年間に吸収するCO₂の量となります。

(*2) 年間の点灯時間を2,000時間、白熱電球54 W、LED電球7.4 Wで計算。

■三重県伊賀市 岡本 栄 市長コメント

今回のような活動は、省電力・省エネルギーに対する市民の理解と関心が高まり、市の環境施策実現に向けてもその一助になるものであると思っています。

LED電球は、ゆめが丘地域内の公共施設において有効に活用させていただきます。

■ゆめが丘住民自治協議会コメント

パルクLEDのあかり交換活動にゆめが丘住民が参加させていただいたことをうれしく思います。

少しずつではありますが、SDGsの取り組みを進めるきっかけとなりました。

あかりのLED化など簡単にできることから環境への意識が広がっていくと良いと思います。

以上

プレスリリースの内容は発表時のものです。

商品の販売終了や、組織の変更等により、最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。